

一、内 宮

申すも長きことながら、宇治の五十鈴の川上に御鎮座します、天照皇大神宮、一般に内宮と申し奉るは、遠き神代の昔に於きましたて、天孫尊始めて此國土に天降り給ふに當り、天照皇大神は、八坂瓊の勾玉、八咫鏡、叢雲の劍、三つの神器を授け給ひ、殊に御鏡に就ては、此鏡は専ら吾御魂として伊都伎奉られ、寶祥の降ならんこと天壤と共に窮りながるべしと勅らせ給ひました、此御鏡を大御神靈として奉祀せられて居るのであります。

一、外 宮

山田に御鎮座の豊受大神宮、一般に外宮と申し奉るは、五穀創造の大神に座し、皇大神深く其の神徳を嘉し給ひ、御自分の御靈に添へ、大神の御靈をも、天孫尊に授け給ふたのであります、故に歴朝皇大神と同じく大切に伊都伎まつられ今日にも皇室の御取扱は、總て兩宮御同格であります。

畏くも垂仁天皇の第二皇女に座し、神勅を奉し、大宮地を求めて五十余年の間諸國を遍歴し給ひ、遂に今の五十鈴の川上に、萬代領座の大業を創成あらせ給ふた、大偉勳の女神にましまし、神都としては、實に創造の産土神に渡らせられます、學生の方々は別けて當宮の参拜を、お忘れなきよう願ひます。

神

都

概

説

一、神都公會堂並圖書館
兩館相並びて市の中央部樞要の地區にあり、箕曲中松原神社の境域に接し敷地五千五百二十九坪を有す。公會堂は元神宮司廳所屬の奉齋殿なりしが、大正十二年倭姫宮神殿御創設の際同司廳より市に譲渡せられたるものにして、昭和二年十二月工を起し内部多少の改造を加へ翌三年四月竣工す、建坪二百廿一坪大集會場控堂を有し廻廊を廻らせる繩檜の神造殿なり。市立神都圖書館は公會堂と並び建ち、其の間に渡廊下あり、元市内常磐町にありし專賣局宇治山田出張所廳舍にて、寛永年間の創設に係る、舊師範橋村肥前大夫館を其の儘に移轉し内部に改造を加へたるものにして、蓮隨山梅香寺と共に神都最古の建造物たり、建坪百三十八坪を有し貴賓室圖書室事務室等數室あり、藏書約五千餘冊。

一、御物館及歴史館
昭和四年十月皇大神宮、豊受大神宮式年御遷宮執り行はせられたるを以て本市は奉祝の誠意を捧げ御遷宮奉祝神都博覽會を翌五年三月十日より五月十日迄神都公會堂前に於て開設し、會場内に御遷宮記念の爲御物館及歴史館を建設し以て國体觀念の涵養思想善導に資せん爲當時一般の參觀に供す。

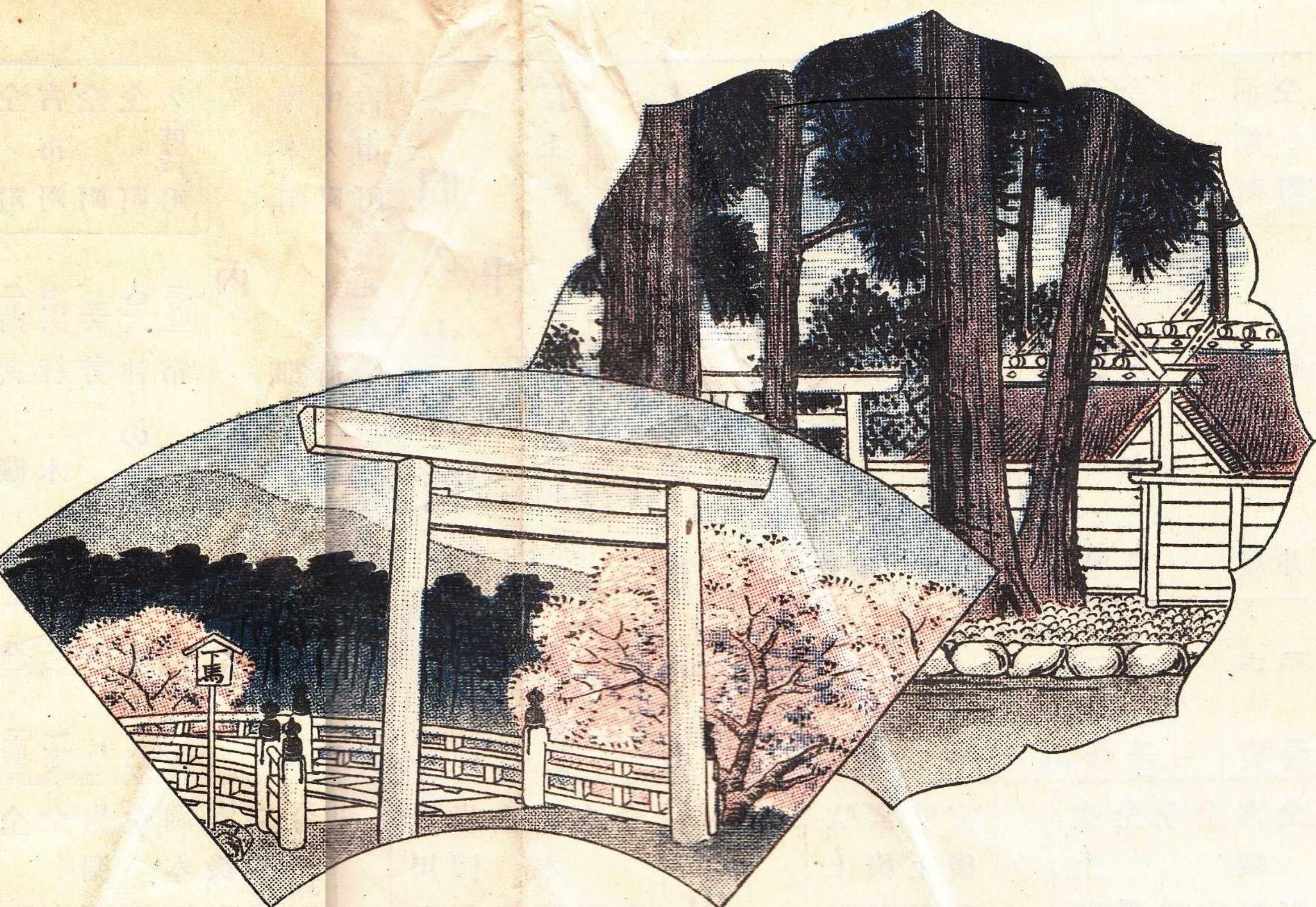
一、如 雪 園
御物館は昭和三年御大禮に於ける京都御所内大禮御造營物の一部御下賜を亦ふせしを以つて之れを修築して宮内省より御貸下に係る菊花御紋草燃然たる萬歳旗、鋪旗、舞樂裝束及繪卷物等大禮に關する御物を奉展す。

歴史館は建國以來重大なる史蹟十数種を選び油畫を背景とし活人形を置し電氣照明によりて精巧なるパノラマを展開するものにして、國民精神を最も明徴に顯現したる一大國史の縮圖たり。史實は文學博士上田萬年氏、神宮皇學館長森田實氏構想は斯界に於ける泰斗たる久保田金僕氏茂木習古氏遠山靜雄諸氏の心血を注ぎ一大傑作なり。

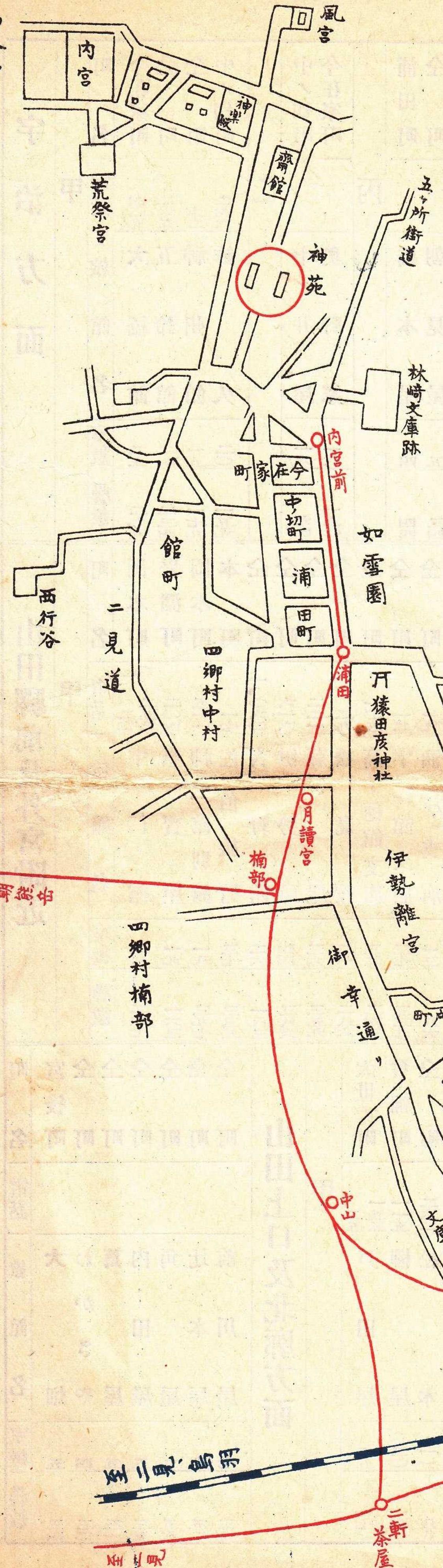
一、如 雪 園

一、御物館及歴史館

一、神都公會堂並圖書館



伊勢宇治山田 旅館案内



神路山

